

## 第34回日本フィッション・トラック研究会実施報告

長谷部 徳子

第34回日本フィッション・トラック研究会は、2009年12月4日（金）、5日（土）に、新潟大学 大学院自然科学研究科管理棟 2階大会議室にて開催されました。研究会には下記の32名の出席があり、17件の一般講演と特別講演がありました。特別講演は現地質学会の会長である新潟大宮下純夫教授にお願いし、オマーンオフショアライトにおけるこれまでの研究成果と得られている年代値を紹介していただきました。巡検では新津市にある「石油の里」に行き、日本の石油掘削事業の歴史とともに、現在も石油を有する地質の見学を行い、驚きを新たにしました。会議の準備、運営、巡検の案内など、すべてに村松敏雄氏にご尽力いただきまして成功裡に会を終えることができました。ここに感謝を申し上げます。また定年を機会に退会される会員がおられました。長らくのご貢献に感謝の意を表します。

### 出席者（所属略称）五十音順：

伊藤一充（金沢大）、伊藤剛（新潟大）、伊藤久敏（電中研）、稲垣亜矢子（金沢大）、入江寛和（東京都市大）、岩野英樹（京都FT）、大林麗子（金沢大）、大平寛人（島根大）、加藤聡美（新潟大）、金山健太郎（新潟大）、金子龍（新潟大）、草野有紀（新潟大）、小林健太（新潟大）、三瓶崇（新潟大）、渋谷陽子（新潟大）、シェリフ・マンスール（金沢大）、末岡茂（京都大）、末武杏奈（新潟大）、鈴木孝太（東京都市大）、田上高広（京都大）、田中麻衣（新潟大）、田村明弘（金沢大）、豊島剛志（新潟大）、橋本哲夫（新潟県原子力活用協議会）、長谷部徳子（金沢大）、福田耕太（新潟大）、本多照幸（東京都市大）、牧内秋恵（東京都市大）、宮下純夫（新潟大）、村松敏雄（新潟大）、山田国見（サイクル機構東濃）、山田隆二（防災科研）



写真1 2009年度研究会集合写真



写真2 新潟大学宮下教授による特別講演の様子

## I. 総会（12月4日18：00～18：20）の報告

一般会員46名の、1/5以上となる12名の参加者を得て総会が成立した。

### 1. 会計報告

書面にて会計担当の大平寛人氏より、2008年度の会計が報告された。会計監査は長谷部徳子が行い適切に運用されていることが確認された。2009年度の現状についても紹介した。

### 2. 会員動向

角田隆彦会員より、定年の報告がありこれを機として退会の意向が伝えられ了承された。

### 3. 会則の改正

学生会員が運用されることを機に、会長より会則の改正が提案され了承された。(改正後の会則を添付いたしました)

### 4. 2010年度新体制の確定

2010年度の研究会の体制が確定した。新会長は岩野英樹、委員として、大平寛人・長谷部徳子・山田隆二・山田国見、また編集担当代表として田村明弘が協力することとなった。